

## <<TOPIC>>

リベラルアーツ大学と総合大学というカテゴリ分け。正式な区分があるわけではないため、なかなかイメージを掴みにくいとも言われています。そこで今回は、リベラルアーツ大学と総合大学（研究型大学）の特徴やメリットを紹介している記事を取り上げます。

最初の2本は、これから大学探しをする生徒を読者に想定しているであろう記事です。そして3本目は、リベラルアーツ大学で長年勤めた教員による、教授視点での2つのカテゴリの違いについて述べている記事となります。

---

## コンテンツ

◆紹介記事◆ .....	1
1) リベラルアーツ大学の特徴を大規模大学と比較.....	1
・記事1) deepL 日本語翻訳.....	1
・記事1) オリジナル本文（英語） .....	4
2) 研究型大学の特徴を5つ挙げるとすると！？.....	6
・記事2) deepL 日本語翻訳.....	6
・記事3) オリジナル本文（英語） .....	7
3) リベラルアーツ大学 v s 研究型大学かー教授の目線から .....	8
・記事3) deepL 日本語翻訳.....	8
・記事3) オリジナル本文（英語） .....	11
◆もっと知りたい場合◆ .....	13

---

## ◆紹介記事◆

### 1) リベラルアーツ大学の特徴を大規模大学と比較

リベラルアーツ大学の説明はなかなか難しいものですが、この記事では大規模大学（総合大学・研究型大学）と比較をし、特に3つのエリアでの違いにフォーカスすることで、特徴を説明してくれています。

<https://www.usnews.com/education/best-colleges/articles/2018-12-07/what-a-liberal-arts-college-is-and-what-students-should-know>

・記事1) deepL 日本語翻訳

## タイトル：リベラルアーツカレッジとは何か、 学生が知るべきこと

U.S. News / 2022 年 7 月 7 日

リベラルアーツカレッジは、少人数制のクラス、幅広いカリキュラム、緊密なコミュニティを通じて、知的好奇心の強い学生を、多才な活躍ができる自由な発想を持つプロフェSSIONALとして育てることを目的としていると、専門家は指摘する。

全米にオフィスを持つ大学入試コンサルティング会社、Great College Advice の創立者兼 CEO、マーク・モンゴメリー氏は、「目標は幅広い教養を持ち、さまざまな分野の知識を理解し、学習方法を学び、ある種の専門性を身につけた社会人になることです」と述べています。

専門家によると、リベラルアーツカレッジに関する一般的な概念のいくつかは誤解であるという。例えば、「リベラルアーツ」という言葉は、政治的な同盟を反映しているわけではない。

モンゴメリー氏は、「子供たちは混同してしまうこともあります、『リベラル』とはマインドの自由を意味します」と述べている。

ニュージャージー州にある黒人が過半数のリベラルアーツカレッジ、Bloomfield College の学長、マルシェタ・エヴァンス氏は、リベラルアーツカレッジの学生層について一般化しないよう受験生に警告を発しています。リベラルアーツカレッジの授業料は他の大学より高いことが多いため、裕福な学生しか通っていないと思込込んでいる人がいますが、それは間違いです。

「リベラルアーツ・カレッジの中には、非常に恵まれた子供たちがいる学校もあります」と彼女は言います。「でも、私の大学のように、家族の中で初めて大学へ進学する学生も多数いるんです。」

## リベラルアーツカレッジとは？

リベラルアーツカレッジは、人文科学、科学、社会科学などのリベラルアーツ分野の学位に重点を置いた 4 年制の学部大学である。

マサチューセッツ州の Williams College の学長であるモード・S・マンデル氏は、リベラルアーツ教育を「一般教養への導入」と表現している。米国大学協会は、「学問的学習」と「経験的学習」を統合し、「仕事や市民生活、人生に不可欠なスキル」を身につけることを重視していると指摘しています。

ほとんどのリベラルアーツカレッジは、ビジネススクールやエンジニア専攻のような、特定の職業的実践のための専門的訓練を行うための独立した専門教育プログラムを提供していない。

リベラルアーツカレッジの学生は、専攻に関係なく、一般教養科目をいくつか履修することが一般的である。例えば、カリフォルニア州の Pomona College では、学生は「社会制度と人間行動」の履修要件を満たす必要があり、人類学、公共政策分析、社会学などの分野のコースを履修することでこれを満たすことができます。

## リベラルアーツカレッジと大学の違いとは？

リベラルアーツカレッジはそれぞれ特徴がありますが、多くの場合、大きな大学とは 3 つの点で異なる傾向があります。

- 規模
- 教育方法
- 価格

## 規模

リベラルアーツカレッジは、大規模な大学よりも小規模である傾向があります。

U.S. News ランキングの全米リベラルアーツカレッジ上位 50 校は、いずれも 2020 年秋の学部生在籍数が 5,000 人未満だった。U.S. News が同

じ年にランク付けした全米大学トップ 50 のうち、同じことは 8 校にしか当てはまりません。

リベラルアーツカレッジの多くは、他の大学とは異なり、大学院のプログラムを提供していない。また、キャンパスやクラスの規模も小さく、20 人以下のクラスも少なくない。

エヴァンス氏によると、このような親密な環境が生み出す共同体意識に安らぎを覚える学生もいる。「大規模な環境で成功する学生もいます。また、少人数で家族のような環境を必要とする学生もいます。」

一般的な大学と比べて、リベラルアーツカレッジの学生は、生徒と教師の比率が低いいため、より簡単に、定期的に教授と交流することができると専門家は述べています。

モンゴメリー氏は、「教授との関係は良好です。贅沢な教育です。」

ノースカロライナ州アッシュビルを拠点とする独立系教育コンサルタント、ペギー・ベイカー氏は、リベラルアーツカレッジの教室では「真の指導が行われている」と言う。

「リベラルアーツカレッジに通う学生は、いつも教授との関係を築いており、それが大きな違いを生むのです」とベイカー氏は言います。

リベラルアーツカレッジの学生は、一般的に大規模な大学の学生よりも課外活動に参加しやすいとモンゴメリー氏は言います。

リーダーシップや参加する機会も、広くあります。「部活の会長になろうとするなら、小規模な大学の方が、そうなれる確率が高いのです。」

そして、ほとんどのリベラルアーツカレッジは、学部生にのみ焦点を当てています。「大学院生でなければできないような研究、研究室のアシスタントの仕事にもアクセスしやすいのです」

とベイカー氏は説明します。

## 教育方法

ほとんどの大規模大学では、リベラルアーツのカリキュラムで学士号を取得することができます。この種の学位は、幅広い教養と、コミュニケーション能力や文章力、分析的思考、リーダーシップといったいわゆるソフトスキルに重点を置いています。

リベラルアーツカレッジでは、専攻に関係なく、すべての学生がこのリベラルアーツカリキュラムの設計に従うとモンゴメリー氏は説明する。

また、特定の職業に興味がある学生は、リベラルアーツカレッジを学校選びの対象から外してはいけないと、モンゴメリー氏は指摘します。

「リベラルアーツカレッジは、工学やビジネスなどの分野への進学にも適しています。工学とリベラルアーツと一緒に学べる学校もあります。」

多くのリベラルアーツカレッジには、Phi Beta Kappa Society (PBK) の支部があります。PBK と呼ばれるこの権威ある全米学術荣誉協会は、大学やカレッジの芸術と科学の分野で学業優秀な学生を表彰しています。

## 学費

リベラルアーツカレッジの多くは、私立大学であるため、政府からの直接の資金援助を受けていません。そのため、リベラルアーツカレッジは、公立の学校よりも授業料に依存することが一般的です。

リベラルアーツカレッジを志望する学生やその家族は、学費（学資援助が適用される前の年間総費用）を気にして、リベラルアーツカレッジを敬遠することもあります。しかし、この数字にはごまかしがあると専門家は指摘します。

モンゴメリー氏は、リベラルアーツカレッジは、その学校に興味を示した学生には、給付型奨学金を惜しみなく提供することが多いことを発見しました。

「彼らは自分の学校を望む学生を望んでいるのです。」リベラルアーツカレッジでは、学生の100%がメリットベースの援助を受けることができます。言い換えれば、誰も定価を払っていないのです。

エバンス氏は、すべての学生に、小規模大学を除外する前に、学資援助が教育費に与える影響を検討するよう勧めている。連邦学生支援申請書 (Free Application for Federal Student Aid)、通称 FAFSA は、Pell Grant、学生ローン、ワークスタディなど、連邦政府の必要性に基づく援助を受ける資格を学生が判断するためのものである。ほとんどの大学では、機関別援助の対象となるために、毎年この書類の提出を要求しています。

・記事 1) オリジナル本文 (英語)

**TITLE : What a Liberal Arts College Is and What Students Should Know**  
U.S. News / July 7, 2022

Through smaller class sizes, wide-ranging curricula and tight-knit communities, liberal arts colleges are designed to develop intellectually curious students into free thinkers who are versatile in the professional workforce, experts say.

"The goal is to become broadly educated, well-rounded members of society that can understand lots of different domains of knowledge, learn how to learn and have a specialization of sorts," says Mark Montgomery, founder and CEO of Great College Advice, a college admissions consultancy with offices across the U.S.

Some common notions about liberal arts colleges are misconceptions, experts say. For example, the phrase "liberal arts" does not reflect a political alliance.

"Kids get mixed up," Montgomery says. "'Liberal' means freedom – freedom of the mind."

Marcheta Evans, president of Bloomfield College, a predominantly Black liberal arts institution in New Jersey, warns prospective students against making

「FAFSA の記入は、他の大学を検討する前に行うべき最初のステップの一つです」と、エバンス氏は言います。

学生が大学の学費を計算する際に、奨学金やその他の援助を考慮すると、リベラルアーツカレッジの最終的な学費に驚かされるかもしれません。

「アメリカには、質の高いリベラルアーツカレッジが何十校、何百校とありますが、最終的には、自分の住んでいる州の主要大学に行くのとそれほど変わらないか、同じ値段かもしれません」とモンゴメリー氏は言います。

www.DeepL.com/Translator (無料版) で翻訳しました。

generalizations about student bodies at liberal arts colleges. Since the tuition for these schools is often higher than other universities, some assume only affluent students attend, which isn't true.

"Some liberal arts institutions have very privileged kids," she says. "But you also have institutions like mine, where a lot of kids are first-generation college students."

**What Is a Liberal Arts College?**

Liberal arts colleges are four-year undergraduate institutions that emphasize degrees in the liberal arts fields of study, including humanities, sciences and social sciences.

Maud S. Mandel, president of Williams College in Massachusetts, describes a liberal arts education as "an introduction to general knowledge." The Association of American Colleges and Universities notes its emphasis on integrating "academic and experiential learning" and developing skills "that are essential to work, citizenship, and life."

Most liberal arts colleges do not offer separate professional education programs, such as business and engineering schools, which are designed to give students specialized training for specific professional practice.

Students at liberal arts schools are typically required to take a number of general education courses, regardless of their major. At Pomona College in California, for example, students must fulfill a Social Institutions and Human Behavior requirement, and can do so by taking courses in areas such as anthropology, public policy analysis or sociology.

### **What Is the Difference Between Liberal Arts Colleges and Universities?**

Though every liberal arts college is unique, most tend to differ from large universities in three ways:

- Size.
- Educational approach.
- Price.

#### **Size**

Liberal arts colleges tend to be smaller than large universities.

Every top 50 National Liberal Arts College in U.S. News rankings had an undergraduate enrollment of fewer than 5,000 students in fall 2020. The same was true at only eight of the top 50 National Universities ranked the same year by U.S. News.

Most liberal arts colleges do not offer graduate school programs, unlike other universities. They also tend to have small campuses and class sizes; in fact, many classes have fewer than 20 students.

Evans says some students find comfort in the sense of community that these more intimate settings can create. "Some students thrive in larger settings," she says. "Others need that smaller, family-like environment."

Compared to typical universities, students at liberal arts colleges can interact with their professors more easily and regularly because of lower student-teacher ratios, experts say.

"You have a relationship with your professors," Montgomery says. "It's a luxurious kind of education."

Peggy Baker, an independent educational consultant based in Asheville, North Carolina, says there's "real mentoring involved" in liberal arts college classrooms.

"I have students all the time who go to a liberal arts school and establish a relationship with a professor, and it makes all the difference," Baker says.

Students at liberal arts colleges typically have easier access to extracurricular activities than their counterparts at large universities, Montgomery says.

"The opportunities for leadership and participation, broadly, are greater," he says. "If you are trying to be the president of a club, you have much better odds of being it at a smaller college."

And most liberal arts colleges focus exclusively on

undergraduate students. "You have that accessibility to research, or that lab assistant job, which would otherwise go to a graduate student," Baker explains.

#### **Educational Approach**

Most large universities offer Bachelor of Arts degrees, which use a liberal arts curriculum. This kind of degree emphasizes a broad education and so-called soft skills like communication and writing proficiency, analytical thinking and leadership ability.

At liberal arts colleges, Montgomery explains, all students follow this liberal arts curriculum design, regardless of major.

And he notes that students who have specific professional interests shouldn't exclude liberal arts colleges from their school search – these schools can also prepare students for careers in fields like engineering and business.

"You can still do engineering," he says. "There are places where you can do engineering and liberal arts together."

Many liberal arts colleges have Phi Beta Kappa Society chapters. Often referred to as PBK, this prestigious national academic honor society recognizes students who excelled academically in the arts and sciences at their college or university.

#### **Price**

Many liberal arts colleges are private institutions, meaning they are not directly government-funded. As a result, liberal arts colleges are typically more reliant than public schools on tuition.

Prospective college students and their families sometimes turn away from liberal arts schools because of intimidating sticker prices – the total yearly cost of an education before any financial aid is applied. However, these numbers can be deceptive, experts point out.

Montgomery finds that liberal arts colleges are often generous in providing merit scholarships to students who demonstrate interest in their school.

"They want the students who want them," he says. "At some liberal arts colleges, 100% of the student body gets merit-based aid. In other words, no one pays the sticker price."

Evans encourages all students to consider the impact that financial aid could have on their education costs before ruling out small colleges. The Free Application for Federal Student Aid, commonly known as the FAFSA, helps determine a student's qualification for federal need-based aid such as the Pell Grant, loans and work-study. Most colleges require students to submit the form annually to be considered for institutional aid.

"Completing the FAFSA is one of the first steps you need to take before you even think about different institutions," Evans says.

When students factor merit and other aid considerations

into their college pricing calculations, they may be pleasantly surprised by the final cost of attending a liberal arts college.

"There are dozens – if not hundreds – of high-quality liberal arts colleges in America that, in the end, will not be

much more expensive, or maybe even the same price, as going to the flagship university in your home state," Montgomery says.

## 2) 研究型大学の特徴を5つ挙げるとすると！？

リベラルアーツ大学とは対照的な研究型大学（総合大学・大規模大学）にも、多くのメリットがあります。こちらの記事では、その中でも特に5つのポイントに絞って特徴を説明してくれています。

<https://www.bestchoiceschools.com/lists/5-benefits-of-attending-a-research-university/>

・記事2) deepL 日本語翻訳

### タイトル：研究型大学に通う5つのメリット

Best Choice Schools / アクセス：2022年9月10日

研究大学は、学生にユニークな学問とキャリアの機会を提供します。これらの機関は、教授や大学院生による研究を促進することに重点を置いており、すでに学部課程を修了した学生や、より高い学問的追求を計画している学習者に適しています。ここでは、研究大学で教育を受けることで得られる5つのメリットを紹介します。

#### 1. コース選択の幅が広がる

多くの研究大学は、企業や卒業生、政府からの資金援助を受けているため、複数の学部を持つ比較的大きな施設となっています。そのため、個性的な授業や、自分の専攻をより深く追求するためのプログラムを選択することができます。学部課程もある研究大学は、学部生にも同様のメリットを与えることが多く、専門家から学んだり、より優れた教育ツールを利用したりすることができます。

学校の形態はさまざまですが、情熱のある学生にとっては、研究大学への進学が最終的に有利になる可能性があります。これらの学校にはよ

り豊富なリソースがあるため、ダブルメジャーや、ほとんどの人が聞いたこともないような新しい分野の学位など、専門的な学問への取り組みに対応することができるのです。

#### 2. 情熱的な教育者

研究型大学の教授やその他の教員は、学問の追求に熱心であることで知られています。研究大学で働くと、企業ではサポートされないようなプロジェクトを完成させるチャンスがあります。例えば、何十年にもわたって患者を追跡する観察研究やコホート研究は、単に市場に出せる医薬品を作ろうとするのではなく、知識を増やすことに重点を置くと、より簡単に完了できるかもしれません。

確かに、研究大学は資金や資源の使い道について説明責任を負っています。それでも、知識を追求するという期待が、より学問的で知的な自由を育み、優秀な教育者を惹きつけるのです。

#### 3. 自分の好きなことを仕事にするチャンス

研究大学は古くから社会の発展に寄与しており、教育の専門家によれば、現代の米国で行われている本質的な科学研究の大部分を占めているそうです。研究大学は、提携する政府機関や研究所とともに、医学、農業、社会科学、交

通、エネルギー生産、工学、その他現代の重要な分野で驚くべき進歩を遂げています。

研究校に通うことは、人類の知識の進歩の一翼を担うチャンスかもしれません。このような施設では、学生が自分の研究を権威ある学術誌に発表することが奨励されており、多くの学生が新しい産業を興すことに成功しています。

#### 4. 教育・キャリアとのつながり

研究型大学に入学する大きなメリットのひとつは、科学界のアイドルやメンターから直接学ぶことができることです。研究者たちは、その専門分野のエキスパートであることが多いため、自然と高度な知識を得ることができるのです。

また、研究リーダーたちと一緒に仕事をすることで、インターンシップやプロの研究者コミュニティへの参加も容易になります。学生時代に優秀な成績を収めた人は、在籍する学校から正式な職を与えられることもあります。

#### 5. ハイレベルな資格

研究大学は、最先端の技術やイノベーションを生み出し続けていることから、広く名声を博し

ています。そのため、研究大学はユニークなプロジェクトでよくニュースに取り上げられ、大手企業も研究大学と提携し、その学術的使命に資金を提供することが日常的になっています。

こうした評判を高める出来事は、学生や教員にも利益をもたらすことになります。研究型大学に通う人は、宇宙開発、癌治療、その他の高質な追求に参加することで、自分のキャリアに大きな利益をもたらすことができるかもしれません。

研究型大学への進学は、学問的なキャリアを積むと同時に、私たちが共有する世界に対する一般的な理解を深めるための素晴らしい方法なのです。学生として、あるいは教員として、国公立や私立の大学に関わることになったとしても、これらの学校は教育的達成のための比類ない機会を提供します。

・記事3) オリジナル本文 (英語)

### **TITLE: 5 Benefits of Attending a Research University**

Best Choice Schools / Accessed on September 10, 2022

Research universities offer students unique academic and career opportunities. These institutions concentrate on facilitating research conducted by professors and graduate students, which makes them appropriate for learners who have already completed undergraduate programs or plan on higher academic pursuits. Here are five benefits you might be able to take advantage of by pursuing education at a research university.

#### **1. Improved Course Selection**

The fact that they often receive business, alumni and

government funding means that many research universities are relatively large facilities with multiple departments. Students who attend research schools may find it easier to choose from unique classes and academic programs that let them fine-tune their majors. Research universities that also offer undergraduate programs often confer similar benefits upon their undergrad attendees, who may get to learn from experts and utilize improved educational tools.

Schools vary in the way they're structured, but attending a research university could ultimately be better for highly passionate students. Because these schools have a greater wealth of resources, they can accommodate specialized academic endeavors, like double majors and degrees in new fields that most people haven't even heard of.



## 2. Passionate Educators

Professors and other faculty at research universities are known for being dedicated to academic pursuits. Working at a research university gives them the chance to complete projects that the corporate world might not support. For instance, an observational or cohort pharmaceutical study that tracks patients over decades may be easier to complete when the focus is on increasing knowledge and not simply trying to create a market-ready drug product.

True, research universities are accountable for how they use funds and resources. Nonetheless, the expectation that they'll pursue knowledge fosters more academic and intellectual freedom, which may attract top educators.

## 3. The Chance to Make a Difference With Your Passions

Research universities have long contributed to social advancement, and education experts say they account for the majority of the essential scientific study undertaken in the modern United States. Along with partner government facilities and labs, research universities create amazing advances in medicine, agriculture, social sciences, transportation, energy production, engineering and other vital modern fields.

Attending a research school could be your chance to play a part in the advancement of human knowledge. These facilities often encourage students to publish their work in respected academic journals, and many students go on to found new industries.

## 4. Educational and Career Connections

One of the big advantages of enrolling at a research university is that you can learn directly from your scientific idols and mentors. Because these faculty are usually experts in their specialized fields, they're natural go-to sources of advanced knowledge.

Working with research leaders can also make it easier to obtain internships and become involved in the professional research community. Those who excel as students may be offered formal positions by the schools they attend.

## 5. High-Level Credentials

Research universities' continuing role as producers of cutting-edge technologies and innovations gives them widespread prestige. As such, they're commonly featured in the news for their unique projects, and major industry players routinely partner with research universities to fund their academic missions.

These reputation-building events also benefit students and faculty. Those who attend research universities may find that their careers benefit greatly from having taken part in endeavors like space exploration, cancer treatments and other lofty pursuits.

Attending a research university is a great way to advance your academic career and simultaneously advance our general understanding of the world we share. Whether you become involved with a public or private institution as a student or eventual faculty member, these schools offer unparalleled chances for educational attainment.

### 3) リベラルアーツ大学 v s 研究型大学から教授の目線から

最後に紹介する記事は、これまでの2本とは視点を変え、大学で教える教員の立場から見たリベラルアーツ大学と研究型大学の特徴についてをブログのようなスタイルで書いている記事です。こちらは、あくまで個人の教員の意見なので留意しながら御覧ください。

<https://www.duckofminerva.com/2013/01/so-you-want-to-be-a-liberal-arts-college-professor.html>

・記事3) deepL 日本語翻訳

タイトル: リベラルアーツカレッジの大学教授になりたいものか?

The Duck of Minerva/ 2013年1月18日



あなたは Oberlin 大学、あるいは Swarthmore 大学、Bowdoin 大学、Haverford 大学、Macalester 大学へ進学したとしましょう。それはあなたが家から離れて初めて経験したことであり、初めての本格的な知的刺激、ドラッグ、セックス、それは完全に心を揺さぶる体験でした。教授の家で夕食をとり、夜遅くまでロシア革命について語り合ったものです。マルクス主義や解放の神学、あるいは詩の実験もしましたね。大学を出た瞬間から、博士号を取得してリベラルアーツの大学教授になることを確信していたのです。

バブルを崩壊させて申し訳ないが、ここで単刀直入に言おう。もう取り返しがつかない。本当に無理だ。博士号を取得し、リベラルアーツカレッジに就職したとき、あなたは人生で初めて新しい「新鮮な」アイデアを体験する学生ではない。あなたは任期付の助教授なのです。未契約の助教授です（未契約と助教授を強調して）。任期付の助教授であることに「新鮮さ」はない。そして、もう実験もできない。

そして、リベラルアーツ大学の面接を受け、「リベラルアーツ教育がいかに自分の人生を変えたか」を私たちに語ろうと思っている人たちへ。やめてください。本当に。

さて、これは少しぶっくらぼうすぎるかもしれませんが。実際、素晴らしい仕事です。私は過去 13 年間、マサチューセッツ州西部の Five College の教授として、アマースト大学、ハンプシャー大学、マウント・ホリヨーク大学、スミス大学、そしてマサチューセッツ大学アマースト校で、終身在職権を持つ共同責任者として勤務してきました。私は今の地位に満足していますが、最近、著名な研究大学への異動を考えています。非常に興味深く、目からウロコの経験でした。検討の過程で、この 2 つのタイプの大学には大きなギャップがあることに気づかされたのです。確かに私たちは皆、教え、研究し、執筆し、事務的な仕事もしますが、そのやり方は実にさまざまです。リベラルアーツカレッジでの仕事は、研究型大学での学術的な職

業とは全く異なるものです。また、私たちが大学院生として訓練を受けている職業とも大きく異なります。

そこで、今回はリベラルアーツカレッジでのアカデミックな生活について、いくつかの考察を書き留めようと思います。

今日の投稿は、リベラルアーツカレッジでの研究についてです。

まず、多少は当たり前かもしれませんが、リベラルアーツカレッジでの研究への期待やサポートは、研究機関とは大きく異なります。20 年前、数十年にわたる教員の嘆願を受け、一流のリベラルアーツカレッジの多くは、教員の研究プロファイルを高めることを期待し、3-2 から 2-2 の教育負担に移行しました。（不思議なことに、学部長や評議員たちは、ちょうど教員の研究成果や評判が US News や World Reports のランキング手法の一部となった頃に、この新しい宗教を手に入れたのです...）。そして、これらの大学の多くは、いつの間にか、自らをリベラルアーツ・リサーチ・カレッジと名乗るようになったのです。とはいえ、自分をごまかしてはいけません。現実には、リベラルアーツカレッジは、その関連性を示す（そしてその価値を正当化する）ためにあらゆる圧力を受けており、教育と個々の学部に合わせて指導が、これらの大学にとって最も重要な使命なのです。研究は明らかに二の次なのです。

誤解しないでいただきたいのですが、テニユアのためには、優れた研究-通常、学位論文から 1 冊の本と 3 つほどの査読付き雑誌記事、その他の出版物-が期待されています。しかし、リベラルアーツカレッジと主要な研究機関では、明らかな違いがあるのです。以下は、私のベスト 3 です。

1. 研究支援：一流のリベラルアーツカレッジでさえ、研究や出張に対する支援はごくわずかで、主要研究大学の組織的支援、予算、休暇制度とは比べものになりません。ほとんどのリベ

ラルアーツカレッジは、スポンサー付き研究のオフィスが小さいか存在しないため、助成金の申請とサポートは、ここでは自助努力と労働集約的な事業です。最近、社会科学分野のNSF プログラム・ディレクターと話をしたのですが、彼は、なぜリベラルアーツ・カレッジの教員から NSF の助成金申請書がほとんど来ないのか、と不思議がっていました。私が組織的な研究支援体制を説明すると、彼女は「ああ」と申し訳なさそうな反応を示しました。さらに、学部は小規模で、教育を優先させるため、ほとんどの教育機関は、教員が外部資金で科目を買い取ることを推奨していないか、単に許可していません。大学院生による講座の代替が難しいだけでなく（私たちは大学院生を持っていない - 後述）、多数の訪問者があるとランキングに響く。

これは、研究支援がないということではありません。このような機関にはお金が流れ込んできます。ただ、柔軟で、革新的で、積極的でなければなりません。Mellon やその他の財団が、研究機関のさまざまな取り組みに寛大な支援を提供しています。特に、その研究が新しいコースの開発や教育学上の革新に広く結びつくものであれば、小規模の教育機関であっても、こうした組織的な取り組みを支援し、研究を支援するための旅費や夏の奨学金を確保する方法はたくさんあります。

また、研究課題に柔軟性があれば、研究機関の他の任務を遂行することで研究支援を受けることもできます。私は過去8年間に6回中国を訪れました。北京での夏と、上海とソウルに分かれて大学プログラムを立ち上げサポートした夏があります。これらの出張を利用して、集中的な研究プロジェクトや幅広いインタビューを行い、最終的には中国に関する共編著を作りました。これは10年前には考えてもみなかったことですが、その過程で思いついたことでした。

2. 大学院生がいらないこと：これが本当に良いことであることは、おそらく多くの人が言うま

でもないでしょう。それはわかります。しかし、大学院生がいらないことには、欠点もあるのです。大学院生がいらないということは、大学院レベルの調査セミナーも、専門的な研究プロジェクトを中心とした上級セミナーも、総合試験や資格試験の採点も、長い論文審査の採点もない、ということです。もちろん、これらには多くの利点がありますが、大学院生を教え、一緒に仕事をするのがなければ、リベラルアーツカレッジでの日々の授業では、その分野の最新の研究成果に触れ、挑戦し、従事し続けることはほとんどありません。I/O、ISQ、Security Studies、APSR、あるいはI/Sの論文を担当することは稀で、それらは学部生の指導には狭すぎ、専門的すぎであることが多いのです。また、内容も専門的な出版物も増えているため、授業に組み込めないような文献を追いかけるのは特に困難です。文献の新しい傾向について定期的に更新するための適切な継続教育プログラムがあれば、本当に助かるのですが。

3. 深さよりも広さ：私たちは非常に小さな学部で仕事をしていますが、IRの教員はほんの一握りで、幅広い分野の講義を担当することができます。私は、IR理論、国際安全保障、地域紛争、アメリカ外交、人権、人権擁護などの科目を担当し、必要に応じて国際組織、国際法、方法論の科目で補っています。このように幅広い分野の講義を準備し、維持することはとても楽しいことですが、その分、深さが犠牲になり、本来なら研究に使えるはずの時間を多く消費してしまうことになります。これはリベラルアーツカレッジに限ったことではなく、IR担当教員数が少ない大学もたくさんあります。しかし、リベラルアーツカレッジでは、毎年6つほどの卒業論文プロジェクトや、通常の授業では扱わないようなトピックに関する多くの独立研究プロジェクトに助言することも期待されているのです。

限られた研究支援、大学院生がいらないこと、専門性がないこと、これらすべてに意味があるのです。第一に、もし酒とポーカーによるプロフェッショナルなネットワーキングがなかった

ら、ISA はおそらく本当にひどいことになって  
いたでしょう。専門職はますます専門化し、私  
は多くの ISA のパネルに同席して、人々がどの  
ようにして時間とサポートを持ち、彼らの仕事  
をこなしているのか不思議に思います。それは、  
この分野が一見して通り過ぎていくのを見て、  
ある種の不安を引き起こすのです。

しかし、より広い意味で、リベラルアーツカレ  
ッジの教員は、研究機関の教員とは異なる種類  
の研究に集中し、異なるペースで生産している  
ように見受けられます。数年前、ウェルズリー  
大学のステイシー・ゴダード氏がコーディネー  
トした会議で、スー・ピーターソン氏は TRIP の  
データから得られたいくつかの初期知見につ  
いて報告しました（未発表）。そのデータによ  
ると、リベラルアーツの大学教員は、より多く  
の評論や本の章を出版する傾向があり（おそら  
く、これらは授業にフィードバックしやすいた  
め）、一般的に一流誌やより専門的な雑誌での  
出版は少ないようです。このことを誇張するつ  
もりはありません。私たちの中には非常に優秀  
な学者もたくさんいますが、一般的に、リベラ  
ルアーツの教員は、より遅い速度で、さまざま  
な形式の出版物を生み出しています。

最後に、研究はリベラルアーツの大学教授とし  
ての仕事の一部でしかなく、おそらく1年のう

ちで最も少ない時間を費やすのがこの仕事で  
しょう。2/2 の教育負担であっても、私たちの  
多くは、より充実したアドバイジング、自主研  
究、カリキュラムの体験学習的要素の開発、教  
育機関の共同教授がバナンスへの関与など、こ  
れまで以上に多くの仕事をこなしているの  
です。教育、助言、奉仕の仕事量が増えれば、少  
なくとも部分的には、何かが犠牲にならなけ  
ればなりません。リベラルアーツカレッジの場  
合、それは研究面であることが多いのです。私  
自身は、他の研究者がより早く研究成果を上げ、  
より流暢に文献について話すのを見て、ある種  
の羨望を抱いていることは認めます。

しかし、全体的に見れば、教育や教育機関全  
体に多くの違いがあるため、私は少なくとも今  
のところはリベラルアーツに留まることにしま  
した。そのうちのいくつかは、このシリーズの  
次の投稿で取り上げたいと思います。その間に、  
この記事が皆さんの経験と一致するかどうか、  
ぜひお聞かせください。コメントをお願いします。

[www.DeepL.com/Translator](http://www.DeepL.com/Translator)（無料版）で翻訳し  
ました。

・記事3）オリジナル本文（英語）

### **TITLE: SO YOU WANT TO BE A LIBERAL ARTS COLLEGE PROFESSOR?**

The Duck of Minerva / January 18, 2013

Ok, you went to Oberlin or maybe Swarthmore or  
Bowdoin or Haverford or Macalester. It was your  
first experience away from home — your first real  
intellectual stimulation, the drugs, the sex — it was  
a total mind blowing experience. You had dinner at  
a professor's house and then stayed late into the night  
discussing the Russian Revolution. You  
experimented with Marxism, liberation theology, or  
maybe even poetry. From the moment you left  
college, you knew you would get your Ph.D. and  
become a liberal arts college professor.

Sorry to burst the bubble, but let me be blunt here.  
You can't get it back. Seriously, you can't. When  
you finish your Ph.D. and land that job in a liberal  
arts college — you are not a student experiencing new  
and “fresh” ideas for the first time in your life. You  
are an untenured assistant professor. (With an  
emphasis on untenured and assistant). There is  
nothing “fresh” about being untenured and assistant  
(emphasis is still there). And, there is no more  
experimentation.

And for those of you interviewing for a job in a  
liberal arts college and planing to tell us all about  
how “the liberal arts education transformed” your

life. Don't. Really.

OK, perhaps this is a bit too blunt. It actually is a great gig. I've been one for the past 13 years – as a Five College professor in western Massachusetts – with a tenured joint appointment at Amherst College, Hampshire College, Mount Holyoke College, Smith College, and the University of Massachusetts-Amherst. And, while I'm pretty satisfied in my position, I recently toyed with making a lateral move to a prominent research university. A very interesting and eye-opening experience. Throughout the deliberation process it really struck me that there is a big gap between the two types of institutions. Yes we all teach, research, write, and do some administrative work but we do so in really different ways. The profession in a liberal arts college is very different from the academic profession in a research university. It is also a very different profession from the one for which we are trained as graduate students.

So, I thought I'd write up a few observations and hence, this is the first in a series of posts, on academic life in a liberal arts college (I'll also add a post or two on holding a joint appointment across five different institutions – four liberal arts colleges and a state university).

Today's post: research in the liberal arts college.

First, it's probably somewhat obvious, but the research expectations and support at a liberal arts college are significantly different from a research institution. Twenty years ago, and after decades of pleas from faculty, many of the top-tier liberal arts colleges moved from 3-2 to 2-2 teaching loads with the expectation that the faculty would increase their research profiles. (Curiously, the deans and trustees got this new religion just as faculty research production and reputation became part of US News and World Reports ranking methodologies...) And, somewhere along the line many of these colleges re-designated themselves as liberal arts research colleges. Yet, let's not fool ourselves. The reality is that with all of the pressure on liberal arts colleges to demonstrate their relevance (and justify their price tags), teaching and individualized undergraduate advising are the most important missions to these institutions. Research is clearly secondary.

Don't get me wrong, good research is expected – usually a book from the dissertation plus three or so refereed journal articles and misc. other publications – for tenure. But, there are clear differences between a liberal arts college and a major research institution. Here are my top three:

1. Research support. Even at the top-tier liberal arts college, there is only very modest support for research and travel – and it pales in comparison to the institutional support, budgets, and leave policies at major research universities. Most liberal arts colleges have small or non-existent offices of sponsored research so grant writing and support is a self-help and labor-intensive enterprise here. I had a recent conversation with an NSF program director in the social sciences who wondered why she receives so few NSF grant applications from liberal arts college faculty. After I explained our institutional research support structures, her response was an apologetic “oh.” Furthermore, departments are small and with teaching the priority, most institutions discourage or simply don't allow faculty to buy out courses with external money. Not only is it difficult to replace courses with graduate students (we don't have them — see below), large numbers of visitors lead to dings in the rankings.

This isn't to say that there is no research support. Money does flow into these institutions. You just have to be flexible, innovative, and aggressive — and you have to plan ahead. There are several foundations like Mellon and others that provide generous support for a variety of institutional initiatives. At a small institution, there are usually plenty of ways to help structure these institutional initiatives and build in various pockets of money for travel and summer stipends to support research — especially if the research can be tied broadly to new course development or pedagogic innovations.

Also, if your research agenda is flexible, research support can come from fulfilling other institutional commitments — I've been to China six times in the last eight years including a summer in Beijing and a summer split between Shanghai and Seoul to set up and support college programs. I parlayed those trips into a focused research project, extensive interviews, and ultimately, produced a co-edited volume on China. This was not something on my radar ten years ago, but it came up along the way.

2. No graduate students. It probably goes without saying to many of you that this can be a really good thing. I get it. But, not having graduate students also has its drawbacks – really, hear me out on this. No graduate students means no graduate-level survey seminars; no advanced seminars built around specialized research projects; no comprehensive or qualifying exams to read/grade; and, no lengthy dissertation lit reviews to read and mark-up. Obviously, there are a number of plusses to all of this, but without teaching and working with graduate students, there is little in the day-to-day teaching routine in a liberal arts college to keep one up to date,

challenged, and engaged on the latest scholarship in the field. It is rare to assign an I/O, ISQ, Security Studies, APSR or even an I/S article – they are often too narrow and specialized for undergraduate instruction. And, with more content and specialized publications it is particularly hard to keep up with literature that can't be integrated into the classroom. I really could use a decent continuing education program for routine updates on new trends in the literature.

3. Breadth over depth. We live and work in very small departments with only a handful of IR faculty to teach a wide range of courses. I teach courses on IR theory, international security, regional conflict, American foreign policy, human rights, and human rights advocacy and fill in with courses on international organization, international law, and methods when needed. Prepping and maintaining courses across such breadth is great fun, but it does sacrifice depth and it does consume a lot of time that might otherwise be used for research. This isn't unique to liberal arts colleges — there are plenty of universities with small numbers of IR faculty. But, in liberal arts colleges, we are also expected to advise half a dozen or so senior thesis projects every year as well as a number of other independent studies projects on topics that are not covered during the normal course offerings.

All of these – limited research support, no graduate students, and lack of specialization – have implications. First, if not for the drinking and poker the professional networking, ISA would probably really suck. The profession is becoming increasingly more specialized and I sit in on plenty of ISA panels wondering how folks have the time and support to do the work they do. It triggers a certain amount of anxiety watching the field seemingly pass one by.

But, more broadly, faculty at liberal arts colleges appear to focus on a different kind of research and produce at a different pace than those working at research institutions. A few years back at a

conference coordinated by Stacey Goddard at Wellesley, Sue Peterson reported on some initial findings (unpublished) from the TRIP data in which she looked specifically at the data on security studies and the liberal arts. The data appeared to suggest that liberal arts college faculty tend to publish more review essays and book chapters (presumably because these can be easily fed back into the classroom for instruction) and are generally underrepresented in publications in the top tier and more specialized journals. I don't want to overstate this – there are plenty of highly talented scholars in our midst — but generally, liberal arts faculty produce at a slower rate and in different forms of publications.

Finally, research is only one part of our job description as a liberal arts college professor – and, it is probably the part of the job in which we spend the least amount of time during the academic year. Even with a 2/2 teaching load, most of us are doing increasingly more work on enhanced advising, more work on independent studies, more work developing an experiential learning component to the curriculum, and more engagement in the shared faculty governance of the institution than ever before. When the workload is increased on teaching, advising, and service something has to give — at least in part. In the liberal arts colleges, that tends to be the research side of the equation. I'll admit that for me there is a certain degree of envy watching others produce their scholarship faster and speak more fluently about the literature.

Overall, though, there are a lot of other differences – in teaching and throughout the institutions — that led to my decision to stay in the liberal arts – at least for now. I'll address some of them in my next post in the series. In the meantime, I'd love hear if this matches any of your experiences. Comment away...

### ◆もっと知りたい場合◆

3本目に紹介した記事の次の記事：

<https://www.duckofminerva.com/2016/04/so-you-want-to-be-a-liberal-arts-college-professor-life-in-the-liberal-arts-edition-part-i.html>

おススメ検索キーワード

Liberal arts colleges

Liberal arts college experience

Research universities for undergraduates

Tenure track x liberal arts college or research university